

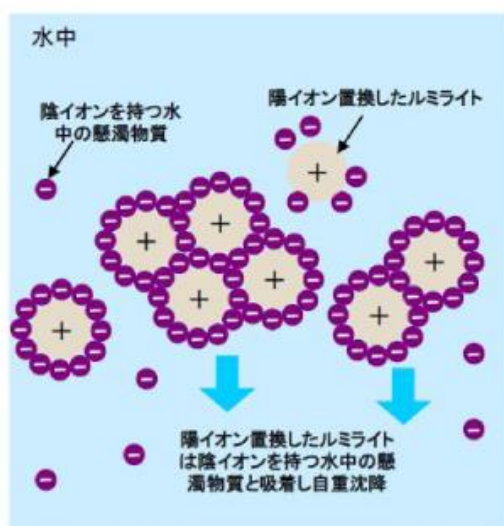
沖縄の企業がベトナムで汚濁水浄化に挑む

－株式会社屋部土建の海外展開を JICA が支援－

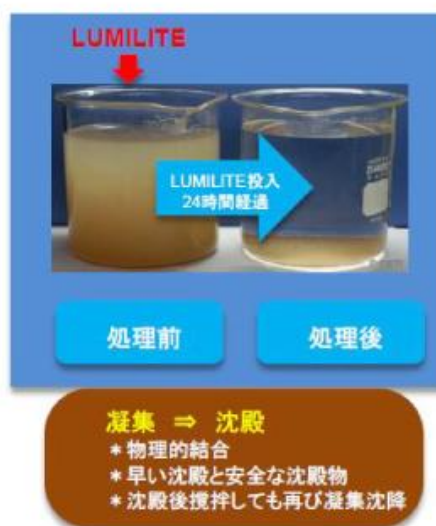
国際協力機構(JICA)は6月30日、「中小企業海外展開支援事業～案件化調査～」において株式会社屋部土建(沖縄県名護市、代表取締役社長 津波達也)が提案する「天然鉱物を使用した高濃度有機性排水・高塩分排水等の水質浄化に関する案件化調査」(ベトナム)を採択しました。

南北に長いベトナムは長い海岸線を持ち、各地で水産養殖ならびにその加工が盛んですが、その過程で排出される排水は未処理のまま放出され深刻な課題となっています。株式会社屋部土建は、従来の排水処理技術では対応が困難な高濃度・高塩分有機性排水に対し、環境安全性の高い天然鉱物を用いた低コストで効果の高いルミライトシステムを導入することによりベトナムにおける排水問題の解決を目指し、調査を実施します。

本ルミライトシステムで使用する浄化剤ルミライトは、浄化剤表面が陽イオンをもつように荷電処理されており、陰イオンを持つ水中の汚染物質と静電的に結合・沈降し、底泥の栄養塩類の溶出を抑える遮蔽材として機能するのに加え、底泥中の細菌の活動促進により底泥の自然分解を促し、しゅんせつ頻度の軽減など長期的な底質・水質改善に役立ちます。ルミライトは、沖縄県内の伊江村や北大東村における実証試験を通して、生活排水の流入する排水溜池と農業用水溜池におけるアオコの除去、臭気の除去などの効果を実証しています。



LUMILITE の吸着原理



LUMILITE の室内実験

この調査は、我が国の中小企業を対象とした「中小企業海外展開支援事業～案件化調査～」として実施されます。案件化調査は、途上国の開発ニーズと日本の中小企業の優れた製品・技術等とのマッチングを行い、製品・技術を ODA 事業に活用するための 情報収集・事業計画立案

等を支援することを目的としたもので、2012年度から実施されており、2016年度第1回分は本年2月に公示を行いました。117件の応募のうち35件が採択され、今後の契約交渉を経て契約に至ったものから、順次調査を実施します。

参考:(プレスリリース)案件化調査2016年度第1回公示の採択結果について

URL:<http://www.jica.go.jp/announce/notice/investigation/index.html>

【本件に関する問い合わせ先】

沖縄国際センター 民間連携担当：照屋、尾藤

TEL：098-876-6000 e-mail：jicaaic-psp@jica.go.jp